

子どもたちといっしょに

「アンガスとあひる」

マージョリー・フラック さくえ
瀬田貞二 やく
(福音館書店)



子どもに、「あれは何?」「これは何?」

としょっちゅう聞かれたことはありませんか。目に見えるもの、耳に聞こえるもの、自分が知らないものを知りたいという欲求はおとなよりもすごいものです。

この絵本のアンガスも、子どものそれとまったく同じ。好奇心旺盛で、何でも知りたがりです。いま一番知りたいたいの、垣根の向こうから聞こえてくる「がー、がー、ゲーック、がー」という声の正体。ある日、それが二羽のアヒルだということを知りますが、その末に、ほんのちょっとだけ知りたいという気持ちがなくなります。さて、何がおこったのでしょうか。



第60回読書会 「金閣寺」 三島由紀夫 著 (新潮社)

日時：10月30日(日)午後1:30～ (しろね図書館友の会)
場所：白根学習館ル-ム2 (しろね図書館 共催)

1950年(昭和25)7月2日に実際に起った放火事件を題材にした言わずと知れた名作! これは本当に小説なのだろうか。

10月の行事 ブックバス

1 (土)	おはなし会 3:00~	新飯田農公 14:30~15:00 戸石公 15:30~16:00	16 (日)	「アフリカの風 大地の音」 トーク&ライブ 午後1:00~ 白根学習館ラズベックホール
2 (日)	写真家 今森光彦さんの講演会 「里山を歩こう」 午前10:00~		19 (木)	絵本のじかん 3:00~
5 (水)	絵本のじかん 3:00~	新飯田小 12:35~13:20 根岸農小 13:30~14:30	20 (木)	
6 (木)		白南中 12:55~13:35 大通地C 14:00~14:40 左瀬小 15:00~15:45	21 (金)	
7 (金)		白井小 12:55~13:35 白井中 14:00~15:30	22 (土)	おはなしがご例会 10:00~ おはなし会 3:00~
8 (土)	おはなしがご例会 10:00~ おはなし会 3:00~	大通地C 14:30~15:00 根岸農公 15:30~16:00	26 (水)	絵本のじかん 3:00~
12 (水)	第30回あかちゃんかき 絵本のじかん 3:00~	大鷲小 12:30~12:55 根岸小 13:10~13:50	27 (木)	
13 (木)		白根北中 13:10~14:00 大通小 14:30~16:00	28 (金)	
14 (金)		白根小 13:00~13:50 小林小 14:30~15:30	29 (土)	おはなし会 3:00~
15 (土)	おはなし会 3:00~	新飯田農公 14:30~15:00 戸石公 15:30~16:00	30 (日)	第60回読書会 1:30~

しろね図書館だより

No. 65

発行 新潟市立白根図書館
平成17年10月1日

ご利用ありがとうございます。
10月になり、野山はすっかり秋の色に染まってきました。朝晩は寒くなりましたが、夏の暑さにくらべれば昼間はとて過ごしやすいになりました。何よりも秋は食べ物がおいしい季節です。新米・食用菊・さつま芋・たくさんきのこ、それに、りんご・栗・柿... 「秋高馬肥」(秋高く馬肥ゆ)とはよく言ったもので、秋を簡単に表現してくれています。さわやかな秋にはいろいろなイベントも盛りだくさんで、しろね図書館も2つの大きなイベントがあります。まず、10月2日(日)には写真家の今森光彦さんをお迎えして講演会「里山を歩こう」を開催します。自然の風景、そこに生きる動植物。それらの想像力あふれる写真をスライドで映しながらの楽しい話。昆虫もたくさん出てきます。
そして、10月16日(日)にはアフリカの熱を肌で感じることでできるトーク&ライブ「アフリカの風 大地の音」を開催します。
秋の行楽シーズンにどちらのイベントも楽しんでいただけたと思います。みなさまのお越しをお待ちしております。

9月の
来館者 ----- 17,896人 (視察・見学18人含)
貸出冊数 --- 15,022冊
予約件数 --- 193件

ブックバス利用者 ----- 623人
ブックバス貸出冊数 ----- 1,382冊

リクエスト情報(しばらくお待ち下さい)
1位・ハリポッターと不死鳥の騎士団 (4名)
2位・その日のまえに (3名)
3位・今がいちばんいい時よ 孤宿の人
チョコレート工場の秘密 (2名)
他

トーク&ライブ アフリカの風 大地の音
東アフリカのマサイ族の話やアフリカの伝統楽器のライブ。
一緒にアフリカの熱い鼓動を感じましょう!

平成17年10月16日(日) 開場 pm 1:00
開演 pm 1:30 ~ pm 4:00

前売りチケット 大人 1,000円 当日 大人 1,200円
高校生以下 700円 高校生以下 800円 主催/しろね図書館友の会

～図書館員がおすすめするこの1冊～

今森光彦 フィールドノート 里山



今森 光彦 (福音館書店)
(ティーン 402イ)



—人と生物と自然が互につながりあう里山の記録—

里山—最近よく耳にするようになってきたこの言葉、どんなものかご存知でしょうか？ それは、田んぼ、ため池、雑木林などの、人の暮らしに恵みを与え、たくさんの生き物を育む身近な自然です。
この本を書いた今森光彦さんのアトリエは、琵琶湖をのぞむ田園風景のなかにあります。今森さんは、そこで30年にわたって四季折々の風景を写真に撮ってきました。ため池に生きるさまざまな生き物たち、田んぼのあぜ道に咲く花たち、自然とともに歩む人々が大切にしている「神様」、好奇心を刺激される雑木林の春夏秋冬など、今森さんのレンズがとらえたたくさんの風景。里山の魅力が、この本には満ちあふれています。生命の躍動と、心に沁みる風景を存分に満喫してください。



この本をこころゆくまで愉しんだら、こんどはぜひ身近な自然を味わってみませんか。
「確かに田んぼはたくさんあるけど、近くに山なんてないし……」
なんだかあまり縁がないように思われるかもしれませんが、そんなことはありませんよ。人々の暮らしのある中で、ともに生き物たちも生を営むところ—今森さんは、里山をそんなふうにご定義しています。ほら、あなたのそばにもあるはずですよ。ちょっと庭を捜してみたら、カマキリやカエル、それにカナヘビにも出会いました。田んぼの方まで足を伸ばすと、幸運にも道路をカメが横切っていくのを見ることができました。それに、白根にはタヌキやキジがいるってご存知ですか？ 週末は、童心にかえてフィールドワークもいいかもしれませんね。

(清水 隆)

この本を書いた、今森光彦さんの講演会が開催されます！

今森光彦講演会 「里山を歩こう」

田んぼやため池、雑木林の広がる、美しい里山の風景。虫たちや魚、小鳥や路傍に咲く花、さまざまな小さな命たち—。

自然と人々の暮らしが調和した里山の営みを、数々のスライドとともに楽しいトークで紹介いたします。

10月2日(日) 午前10時～12時

会場は、9時30分から入れます。

白根学習館ラスペックホール

入場は無料です。申し込みはいりません。当日ホールへおこしください。



問い合わせは白根図書館【025-372-5510】 主催は白根図書館 後援は白根図書館文庫

第五十九回 読書会

平成十七年十月十八日(日)

午後一時三十分～三時三十分

参加者 六名

『むかしも今も』

山本 周五郎 作

新潮社



今回の作品は、今年三月の第五十三回読書会の「柳橋物語」について、江戸時代の下町を舞台にした小説で、主人公直吉は、「こく幼いころ両親に死なれ、叔父の家で育てられたのであるが、気性の強い叔母に、のそのそしていると言つてよく折檻されて育った。ぐずで愚直だと幼い頃より虐められていたが、九つで指物師「紀六」の内弟子となった。親方六兵衛夫婦に受けた恩を忘れずに傾きかけた店「紀六」と密かに想う六兵衛の娘おまき親子のために懸命に尽くす話である。

参加者の感想

- ★江戸の下町の庶民の世界が描かれていてその時代の情景が浮かんでくるようだ。
- ★主人公、直吉が江戸時代だが、なぜそんなに逆境に耐えられたのか。
- ★主人公直吉の生きた江戸時代の下町の庶民は自分が食うに「こま」でも隣の家が困っていれば助けてやる明日という日ではなく今日という日が生きられればよかった。
- ★おまきという女性には災難で目が見えなくなつたことで人の心の中が見えてきた。
- ★義理人情の世界で現代の世の中では考えられない時代であった。
- ★人間はお互い痛いところや弱いところを持つている、お互いに庇いあい助けあつて生きていかなければならないのでは。
- ★人は貧乏人でも金持ちでもみんな悲しいこと辛いことがあるんだ。

次回の読書会は

「金閣寺」

三島由紀夫 作

十月三十日(日)

午後一時三十分～三時三十分

学習館二階ルーム2

*** 行事報告 ***

平成17年8月28日(日) 午後1時から白根学習館ラスペックホールにて非核平和事業が行われました。

今年最終から数えてちょうど60年目の節目の年です。図書館では、今までもこの非核平和事業の一環として影絵や朗読劇を行ってきました。今年、しるね図書館友の会、しるね・おはなしかこのみなさんと共に、ポプラ社より発行されている絵本「一つの花」の朗読劇を上演しました。
大勢の方々のご協力もあり、戦争の悲惨さ平和の尊さを参加されたみなさんにも伝えることができたと思います。当日は約100名の参加があり、最後には「青い空は」を会場全体が一体になって歌いました。

本は、図書館カウンターで貸出しています。どなたでもお気軽にご参加下さい、お待ちしております。

(星 島 等)